

Natural  
Season 

# 火起こし・火消し壺 **兼用**

(BBQ木炭、オガ備長炭などに)

KJL5323

## 火起こしと火消し この1台で両方できる

- 煙突効果で簡単着火
- 自然消火で炭の再利用ができる



### 〈吸気口を開けて着火〉

筒内に発生する  
上昇気流で  
効率よく着火



### 〈吸気口とフタを閉めて消火〉

筒内を酸欠状態にし  
自然消火します。  
(自然消火した炭は再利用できます)



29cm

16.5cm

### 準備するもの

- 着火用ライター (炎が出る先端が長い着火用のライター等)
- 種火用燃料 (市販着火剤、新聞紙、割りばし等の小型木材のいずれかを種火として使用)
- バーベキューコンロ (火起こし器を安定して置くことができること)
- 火バサミ
- 皮手袋、綿製軍手



4 920501 832077

(073792)

### 品質表示

サイズ: (約) 幅27×奥行16.5×高さ29cm (ハンドル収納時)  
材質: 本体/鋼(亜鉛メッキ) 取っ手/鋼(亜鉛メッキ・クロムメッキ)、フェノール樹脂



外装

ラベル

株式会社 コメリ

〒950-1492

新潟県新潟市南区清水4501-1

Tel.025-371-4805 Made in China

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

### 使用上のご注意 安全のために必ずお守りください。

#### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 使用する前に各部を点検し、底と胴体の間に隙間、穴が無いか、また蓋が確実に締まりロックするか確認してからご使用ください。
- 消火の確認は確実にすること。
- 消火が不完全な状態で、本品を持ち運んだり車に積んだりしない。
- 火起こし、火消し以外の目的で使用しない。絶対使用しないでください。
- お子様の近くでは使用しない。
- 火が付いた木炭を入れた状態で移動しない。
- 傾斜地等の不安定な場所では使用しない。
- 逆さまにして火を移さない。
- 可燃物や引火物の近くで使用しない(テント、タープ、スプレー等)。
- 屋外で使用し、室内・車内では絶対に使用しない。(火災、一酸化中毒の恐れがあります)。
- 着火剤として、ガソリン・灯油・アルコール等の液体燃料は使用しない(火災の原因となります)。
- 家庭用のカセットコンロ、屋外用の簡易型コンロ、暖房機等は着火器として使用しない。(カセットボンベが過熱して爆発、火災の危険があります)

#### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 使用中は本体、蓋、ハンドルが高温になるので、乾いた皮手袋、綿の軍手等を着用する。ビニール、ゴム等の手袋は使用しない。
- 使用中は常時安全を確認しその場所を離れない。
- 木炭の取り扱いは必ず専用の火バサミ等を使用する。
- 着火中の燃料、木炭から火の粉が飛び散ることがあるので十分に注意する。
- 風のある日の使用は特に注意する。状況により使用を中止する。
- 端面等で指を切らないように取扱時は必ず皮手袋、綿の軍手を着用する。
- 燃焼中の燃料に水等をかけ急激に消火しない(水蒸気が出て危険な場合があります)。
- 使用後は自然に冷めるまで待ってください。熱を持った使用直後の本製品及び燃料に水などをかけて急冷することはおやめください。変形や水蒸気に夜火傷の原因になります。
- 使用済みの木炭は、表面が消えていても中心に火種が残っている場合がありますので十分にご注意ください。

#### お手入れ 保管方法

- 使用後は自然冷却し、常温に戻ってから汚れを落とし保管してください。
- 乾燥した場所に保管、収納してください。
- スチール製のため使用頻度、保管方法により錆びが生じる場合があります。また、木炭の熱により変色・変形する場合があります。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。

#### 使用方法

安全確認をしてからご使用してください。

- 周囲にお子様はいないか。
- 器具は正常か。ハンドルは緩んでないか。
- 安全な場所か。傾斜地、滑りやすい場所ではないか。
- バーベキューコンロは安定しているか。
- 風はないか。
- 乾いた皮手袋又は綿の軍手を着用しているか。

#### 火起こし方法



① ハンドルを合わせ、いつでも手で持てる状態にセットします。各作業で必要に応じてハンドルを持ってください。



② 本体側面のレバーを右へ押し、吸気口を全開にします。



③ 使用するバーベキューコンロの上に火起こし器を置き安定するか確認します。



④ 火種の上に火起こし器を被せ、完全に火起こし器の下に火種が隠れた状態で火起こし器が安定していることを確認します。



⑤ 本体の中に木炭を入れます。下側に小型木炭を入れ、上側に長めの木炭を立てた状態に入れます。



⑥ 下穴から着火に適したライター等で着火します。火が起き火力が安定したら火バサミで木炭をコンロに移動してください。

使用できる火種 ●強く丸めた新聞紙2枚程度 ●割りばし等の小型木材 ●市販着火剤

#### 火消し方法

使用済みの木炭は、表面が消えていても中心に火種が残っている場合がありますので、十分にご注意ください。

- ① 本体側面のレバーを左へ押し吸気口を閉め、火バサミ等を使用して、本体の中に使用済みの炭を入れてください。
- ② 蓋を本体の突起に合わせて被せ、蓋を少し回し、ロックします。本体が完全に自然消火するまで蓋を開けたりせず放置します。  



※火傷しないように厚手の手袋などを着用して行ってください。
- ③ 本体が完全に冷めたら、蓋を開けて消火の確認をしてください。自然消火した炭は、再度炭として使用することができます。  

※完全に消火できていない場合、蓋を締め再度時間をおいてください。